デジタルカメラ 保証書 持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。
お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

形名	HDC-301SLIM	※お買い上げ日 平成　年　月　日	保証期間 本体：1年
※お客様	ご住所 ご芳名	〒　- 様	
※販売店	住所 店名	〒　- TEL	

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ)お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
(ニ)車輛、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
(ホ)業務用に使用されて生じた故障または損傷。
(ヘ)本書のご提示がない場合。
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
2. この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には別紙のご相談窓口一覧表をご覧のうえ、お近くの窓口にご相談ください。
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別紙のご相談窓口一覧表の窓口にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理によって使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
- このデジタルカメラの補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後3年です。
- 補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

株式会社 日立リビングサプライ

〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-29(アクロポリス東京)
TEL.03(3260)9611
FAX.03(3260)9739

Hitachi Living Systemsは日立リビングサプライの英文社名です。

取扱説明書

HITACHI
Inspire the Next

保証書付 保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。
「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

デジタルカメラ
HDC-301SLIM

このたびは、デジタルカメラ「HDC-301SLIM」をお求めいただき、まことにありがとうございました。
ご使用になる前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。



クイックスタートガイド
「とにかく使ってみる」 P112

I.mega

目次

カメラの基本的な操作を説明します。本項の内容で、カメラの基本的な操作を行うことができます。

より細かいカメラの設定内容について説明します。ご使用の目的に応じてお読みください。

パソコン接続編 75

パソコンと接続して画像ファイルをパソコンに取り込む方法、PCカメラとして使用する方法について説明します。

付録 97

はじめに

■ 安全上のご注意

絵表示について

この取扱説明書の表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろ絵表示しています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や障害の程度を次の表示で説明しています。


警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。


注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で説明しています。


このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。


このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠警　告



異常が起きたら、電池を外す。

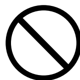
煙が出ている、異臭がするなど異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因になります。

●お買上げ店にご相談ください。



移動しながらの撮影は絶対にしない。

歩行中や自動車などの乗り物を運転しながらの使用はしないでください。転倒、交通事故などの原因になります。



不安定な場所に置かない。

バランスがくずれて倒れたり落下したりして、けがの原因になります。



内部に水や異物を落とさない。

水・異物が内部に入ったら電池を外す。そのまま使用すると、ショートして火災・感電の原因になります。

●お買上げ店にご相談ください。



風呂、シャワー室では使用しない。

火災・感電の原因になります。



分解や改造は絶対にしない（ケースは絶対に開けない）。
落としたり、ケースが破損したときは使用しない。

火災・感電の原因になります。

●お買上げ店にご相談ください。



本機や電池を火の中に投げ入れない。

破裂による火災やけがの原因になります。



種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
または指定外の電池を使用しない。

電池の破裂・液漏れにより、火災やけがの原因になります。



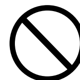
アルカリ電池に注意する。

アルカリ電池のアルカリ液が目や皮膚に付着したときは、すぐに多量の水で洗い流し、医師の治療を受けてください。失明やけがの原因になります。



電池を分解、加工、加熱しない。電池を落としたり、衝撃を加えない。
アルカリ電池は充電しない。
電池を金属製品と一緒に保管しない。

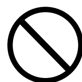
電池の破裂・液漏れにより、火災・けがの原因になります。



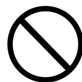
指定外の方法で電池を使用しない。

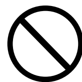
電池は極性（⊕⊖）表示どおりに入れてください。

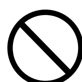
⚠ 注　意

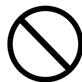

コネクタ部には、指定以外のものを接続しない。
火災・感電の原因になります。


大切な画像は、パソコンに取り込み保管する。
電池の消耗や故障・修理などにより、撮影した画像が消えることがあります。


飛行機の中など使用が制限または禁止されている場所では、使用しない。
事故の原因になることがあります。


油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多い場所に置かない。
火災・感電の原因になることがあります。


異常な高温になる場所に置かない。
暖房器具の近く、ホットカーペットの上、窓を閉めきった自動車の中や、直接日光に当たる場所に置かないでください。
火災の原因になることがあります。


本機の上にものを置かない。
バランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けがの原因になることがあります。

■ あらかじめご承知頂きたいこと

免責事項

- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。
- 万一、本機または付属のソフトウェア使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承下さい。
- 故障、修理、その他の理由に起因するメモリ内容の消去による、損害及び逸失利益等につきまして、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承下さい。

著作権について

あなたがカメラで撮影したものは、個人として楽しむほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。
なお、実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。

商標について

- MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- SDロゴは登録商標です。
- QuickTimeは、ライセンスに基づいて使用される商標です。QuickTimeは、米国およびその他の国々で登録された商標です。
- その他記載された社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中には™、®マークは明記しておりません。

■ 使用上のご注意

使用環境について

使用できる温度の範囲は、0℃～40℃（結露しないこと）です。

急激に温度差の大きい場所へ移動すると、本製品の内部や外部に水滴が付く（結露）ことがあります。結露は故障や正常な撮影ができなくなる原因となりますので、ご注意ください。

ためし撮り

必ず事前にためし撮りをして、画像が正常に記録されていることを確認してください。
本パッケージに同梱の単4形アルカリ乾電池2本は、最初に基本操作をご確認頂くために同梱しているものです。実際に撮影される場合は、市販の単4形アルカリ乾電池もしくは単4形ニッケル水素電池をご使用ください。
また、単4形マンガン乾電池は使用できません。

データエラーについて

- 本機は精密な電子部品で構成されており、以下のお取り扱いをすると内部のデータが破損する恐れがありますので、操作にはご注意ください。
  - 通信中にUSBケーブルをはずした。● 記録、USB接続中に電池をはずした。
  - 消耗した電池を使用し続けた。● 電源オンの状態で、メモリーカードを出し入れした。
  - その他の異常動作
- 万一の誤消去や破損に備え、大切なデータは別のメディア（MOディスク、ハードディスク、CD-Rなど）へ、バックアップとしてコピーされることをおすすめします。

操作音について

電源のオン／オフ時などの各操作時には、電子音で各操作をおしらせします。この操作音のオン／オフや大きさを設定することはできません。

液晶モニターについて

- 液晶モニターは、**夜間や暗めの室内撮影時などにおいて、センサーから十分な明るさが確保されない場合は、見えにくくなる場合がありますが、故障ではありません。**その場合は、なるべく明るい場所へ移動して撮影してください。
- 液晶モニターを強く押さないでください。液晶モニターにムラが出たり、液晶パネルの故障の原因になります。
- 液晶モニターは太陽や強い光が当たると、表示が黒くなることがありますが、故障ではありません。
- 液晶モニターは非常に精密度の高い技術で作られていますが、黒い点が現われたり、白や赤、青、緑の点が消えないことがあります。これは故障ではありません。これらの点は記録されませんので安心してお使いください。
- 使用中に液晶モニターのまわりが熱くなる場合がありますが、故障ではありません。

SDメモリーカードについて

- 本機はSDメモリーカード（別売）を使用できます（32/64/128/256/512MB対応）。（株）アイ・オー・データ機器、（株）ハギワラシスコムのSDメモリーカードを推奨します。ご使用の場合は、**SDメモリーカードに付属の取扱説明書をよくお読みください。**
- 静電気、電気的ノイズ等により、記録したデータが消滅または破損することがありますので、大切なデータは別のメディア（MOディスク、ハードディスク、CD-Rなど）へ、バックアップとしてコピーされることをおすすめします。
- メモリーカードの接触面（コンタクトエリア）にゴミや異物を付着させないでください。汚れは乾いた柔らかい布などで、軽く拭いてください。

メンテナンスについて

- レンズ面がゴミなどで汚れていると、カメラの性能が十分に発揮できません。レンズ面の汚れは、ブロアーでゴミやホコリを吹きとってから、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。
- シンナーやベンジンなどで拭かないでください。本体の塗装がはげたり、変質する原因になります。

■ 商品概要

本製品は、315万画素CMOSイメージセンサー搭載による高画質はもちろん、スリムサイズを実現し、いつでもどこにでも持ち歩けるデジタルカメラです。
主な特長は以下の通りです。

主な特長

○ 高級感を演出するアルミフロントカバー＆スリムデザイン採用
○ 約315万画素CMOSイメージセンサー搭載
○ 約664万画素（2976×2232ピクセル）の高画素モード搭載（PixelAmp機能） P54
○ 1.5型TFTカラー液晶モニター搭載
○ 保存も安心の16MB内蔵フラッシュメモリ＆SDメモリーカードスロット搭載（※1） P31
○ PCレスを実現するコピー to SDカード機能 P67
○ 季節の草花やメモ代わりに便利なマクロ撮影機能（約20cm～約25cm） P39
○ 動画撮影機能 P41
○ 使い方広がるPCカメラ機能 P93
○ すぐに使えるオールインワンパッケージ
（※1）SDメモリーカード別売です。

■ 同梱品

以下の通りカメラ本体及び付属品が同梱されていることを確認してください。

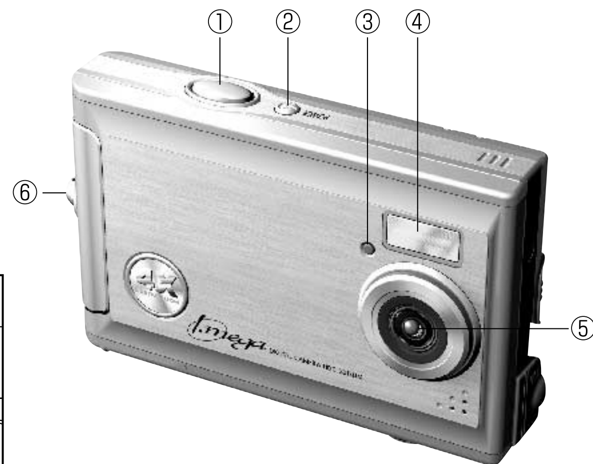
・カメラポーチ　・ネックストラップ　・専用USBケーブル
・インストール用CD-ROM　・単4形アルカリ乾電池2本
・クリーナー（ペット型）　・取扱説明書（保証書付）

●SDメモリーカードは別売です。**SDメモリーカードを使う場合** P31
●以降、この取扱説明書では、専用USBケーブルをUSBケーブルと表記します。

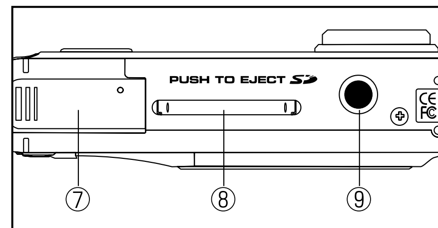
■ 各部の名称

正面

①シャッター
②電源スイッチ
③セルフタイマーランプ（レッド）
④ストロボ
⑤レンズ
⑥ネックストラップ取付部
⑦電池カバー
⑧SDメモリーカードスロット
⑨三脚ねじ穴

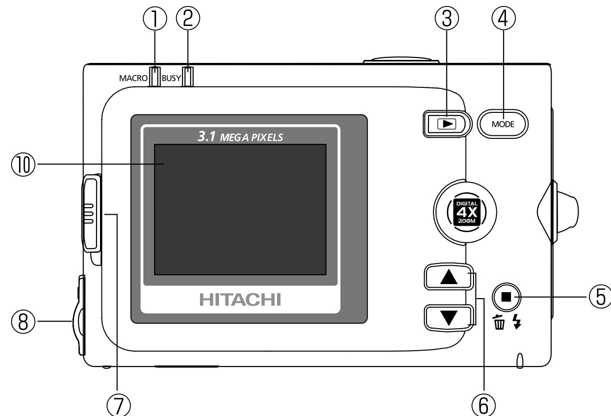


底面

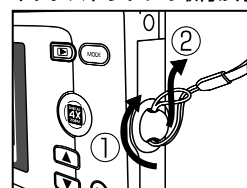


背面

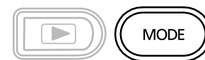
①MACRO（マクロ）ランプ（グリーン）
②BUSY（ビジー）ランプ（レッド）
③再生ボタン（ ）
④MODE（モード）ボタン（ ）
⑤セットボタン（【■】）
⑥セレクトボタン（【▲】/【▼】）
⑦撮影距離切替スイッチ
⑧インターフェースカバー
⑨USB端子
⑩液晶モニター



ネックストラップの取付け方



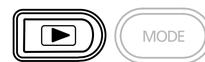
MODE（モード）ボタン



カメラの動作するモードを切り替える（モードセレクトメニュー P17 を表示させる）際に使用します。
静止画撮影モード時は、クイックメニュー P63 を表示させる際にも使用します。

モード	MODE（モード）ボタンの役割
静止画撮影モード	モードセレクトメニュー P17 やクイックメニュー P63 を表示させる場合に使用します。 **モードセレクトメニューを表示させる場合は長押しします。クイックメニューを表示させる場合は、長押しする必要はありません。**
再生モード／動画撮影モード／パソコン接続モード／セットアップモード	モードセレクトメニューを表示させる場合に使用します。

再生ボタン



静止画撮影モード／動画撮影モードの各モードから、再生モードに切り替える際に使用します。

〈静止画撮影モード〉 〈再生モード〉

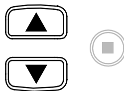




動画撮影モード時も同様の操作で再生モードに切り替えます。

セレクトボタン

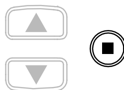
基本的には項目を選ぶ際に使用するボタンですが、各モードによって複数の役割があります。



モード	セレクトボタンの役割
静止画撮影モード	デジタルズームを調整する場合に使用します。P40
再生モード	再生したい画像を選ぶ場合 P44 や、動画再生時に再生を停止する場合に使用します。P45
セットアップモード／パソコン接続モード	各種設定の項目や設定内容を選ぶ場合に使用します。

セットボタン

基本的にはセレクトボタンで選んだ内容を決定する際に使用しますが、各モードによって複数の役割があります。



モード	セットボタンの役割
静止画撮影モード	ストロボモードを選ぶ場合に使用します。P38
再生モード	再生メニューを表示させる場合や、再生メニューで選んだ内容を決定する場合に使用します。
セットアップモード／パソコン接続モード	セレクトボタンで選んだ各種設定の項目や設定内容を決定する場合に使用します。

以降、この取扱説明書では、MODE（モード）ボタン、再生ボタン、セレクトボタン、セットボタンでの操作を次のように表記します。

- **MODE（モード）ボタン、再生ボタンを押す操作→ 、 を押す**
- **セレクトボタン【▲】/【▼】、セットボタン【■】を押す操作→【▲】、【▼】、【■】を押す**
  →【▲】、【▼】で選ぶ

モードセレクトメニューについて

カメラの動作するモードを切り替える場合は、モードセレクトメニューを表示させ、以下の操作で切り替えます。

1

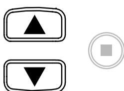


／／／の各モードから、を長押しまたは押します。

静止画撮影モードから操作する場合は、を長押しします。
静止画撮影モード以外のモードから操作する場合は、長押しする必要はありません。

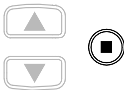
モードセレクトメニューが表示されます。

2





【▲】【▼】でモードを選び、



【■】を押します。
選んだモードに切り替わります。

再生モード： 静止画／動画を再生したり、画像の消去を行うモードです。
静止画撮影モード： 静止画を撮影するモードです。
動画撮影モード： 動画を撮影するモードです。
セットアップモード： 撮影時の設定や日付/時刻などの各種設定、内蔵メモリからSDメモリーカードへの画像のコピーを行うモードです。
パソコン接続モード： パソコンに接続するモードです。

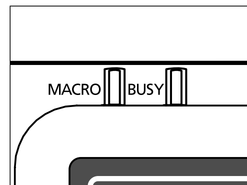
MACRO（マクロ）ランプ（グリーン）

点灯：マクロモード時（撮影可能範囲約20cm～約25cm）
消灯：標準モード時（撮影可能範囲約120cm～∞）

MACRO（マクロ）ランプ（グリーン）が点灯している状態で撮影可能範囲外の撮影を行うと焦点が合わないのでご注意ください。

BUSY（ビジー）ランプ（レッド）

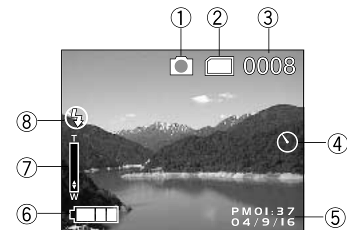
点灯：カメラ起動中／画像取込み中／画像記録中／モード切替時／パソコン接続時
　　／各（MODE（モード）・再生・セレクト・セット）ボタンを押したとき
点滅：通常動作時／ストロボ充電時／シャッターボタン半押し時



以降、この取扱説明書では、MACRO（マクロ）ランプ（グリーン）、BUSY（ビジー）ランプ（レッド）をMACROランプ、BUSYランプと表記します。

■ 液晶モニターの表示

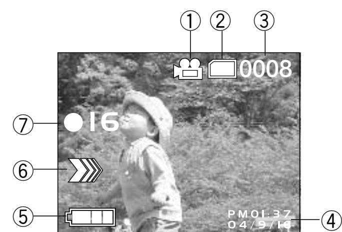
静止画撮影モード時 **静止画を撮る** P36



① 静止画撮影モードマーク
②メモリ残量
　メモリ残量は十分です。
　メモリ残量が少なくなっています。
　まもなくメモリ残量がなくなります。
　メモリ残量がありません。
③撮影画像枚数
④セルフタイマー P65
（※オフ時は非表示）
⑤日付/時刻 P27

⑥電池残量 P25
　電池の残量は十分です。
　電池の残量が少なくなっています。
　まもなく電池の残量がなくなります。
　電池の残量がありません。
⑦ズームバー P40
⑧ストロボモード P38
　発光禁止モード
　オートモード

動画撮影モード時　動画を撮る P41



① 動画撮影モードマーク
②メモリ残量
③撮影画像枚数
④日付/時刻 P27
⑤電池残量 P25
⑥撮影中アイコン
⑦撮影秒数

再生モード時　静止画／動画を見る P44



①電池残量 P25
②画像ナンバー
　現在表示されている画像ナンバー／すべての画像数
③操作ガイド
※[ ]：再生は動画像の場合のみ表示されます。

液晶モニターの表示切替について（撮影時のみ）

静止画撮影モード／動画撮影モード時の液晶モニターの表示は、以下の操作で［通常表示］／［画像のみ］を切り替えることができます。

再生モード時の液晶モニターの表示は、切り替えることはできません。

1

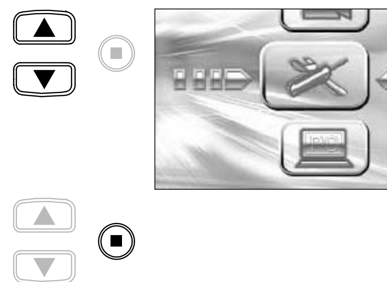


／／／の各モードから、を長押しまたは押します。

静止画撮影モードから操作する場合は、を長押しします。
静止画撮影モード以外のモードから操作する場合は、長押しする必要はありません。

モードセレクトメニューが表示されます。

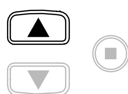
2

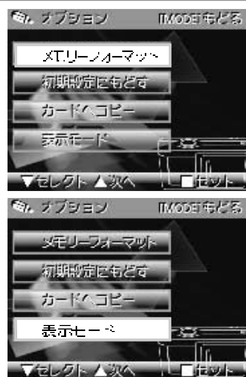


【▲】【▼】でセットアップモードを選び、

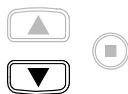
【■】を押します。
セットアップ［画像］メニューが表示されます。

3

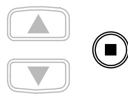




【▲】で［オプション］メニューを選び、

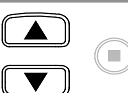


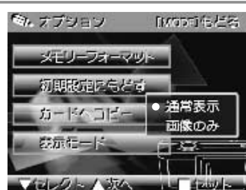
【▼】で［表示モード］を選び、



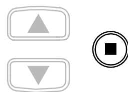
【■】を押します。

4





【▲】【▼】で［通常表示］／［画像のみ］を選び、



【■】を押します。

［オプション］メニューに戻ります。

ここで選んだ撮影時の表示モードは、電源をオフにした後も保持されますが、**初期設定に戻す** P33 操作を行うと［通常表示］に戻ります。

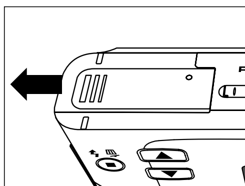
基本操作編

カメラの基本的な操作を説明します。本項の内容で、カメラの基本的な操作を行うことができます。

準備する

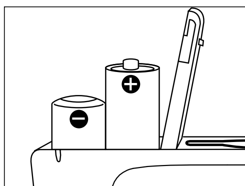
■ 電池を入れる

1



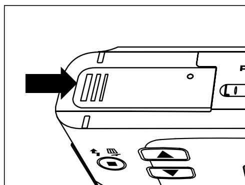
電池カバーを矢印の方向へスライドさせて開きます。

2



＋と－のしるしにあわせて電池を入れます。

3



電池カバーを閉じます。

- 電池の交換は電源をオフにして行ってください。
- 電池カバーを乱暴に開かないでください。破損する恐れがあります。
- 電池カバーを開閉する場合は電池が落下しないようにご注意ください。
- 本機は電源オフ時でも内部時計のバックアップ用として微電流が流れています。長時間使用しない場合は電池をはずして保管することをおすすめします。

使用できる電池

本機は単4形アルカリ乾電池以外に、単4形ニッケル水素電池を使用できます。（日立マクセル（株）HR-4SB推奨）
液晶モニターに表示される電池残量表示については、**電池残量の表示**をご覧ください。

- 単4形マンガン乾電池は使用できません。
- 本パッケージに同梱の単4形アルカリ乾電池2本は、最初に基本操作をご確認頂くために同梱しているものです。実際に撮影される場合は、市販の単4形アルカリ乾電池もしくは単4形ニッケル水素電池をご使用ください。

電池残量の表示

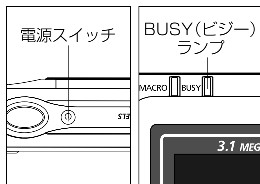
電池の残量は十分です。
電池の残量が少なくなっています。
まもなく電池の残量がなくなります。
（この表示の場合は、ストロボを使用することはできません。
また、**フォーマットする** P72 、**内蔵メモリからSDメモリーカードに画像をコピーする** P67 場合など、正常に動作せず、メモリーカードが正常に使用できなくなったり、記録されているデータが破損するおそれがありますので、新しい電池と交換することをおすすめします。）
電池の残量がありません。新しい電池と交換してください。

- 使用状況や環境によって正しく表示されないことがあります。
- 電池残量の表示はご使用上の目安としてお使いください。

電池寿命の目安については、電池寿命の目安 P107 **にてご確認ください。**

■ 電源のオン／オフ

1



BUSYランプが点灯するまで電源スイッチを長押しして、電源をオンにします。

静止画撮影モードで起動し、液晶モニターに映像が表示されます。

2 **液晶モニターが消えるまで電源スイッチを長押しして、電源をオフにします。**

電源スイッチを押す操作が短すぎると、電源がオン／オフしない場合があります。
その場合は再度操作をやり直してください。

オートパワーオフ機能

電源オンのままで一切の操作を行わずに約60秒間カメラを放置すると、節電のために自動的に電源がオフになります。
再び使用するときは電源スイッチを操作して電源をオンにしてください。

- パソコンとUSB接続している場合や**スライドショー再生** P70 をしている場合は、オートパワーオフ機能ははたらきません。
- 各項目を設定中にオートパワーオフ機能がはたらき電源がオフになったときは、その前に設定した内容が保持されていない場合があります。その場合は、再度設定し直してください。

■ 日付／時刻を合わせる

初めてお使いになる場合や、電池をはずして長時間保管されていた場合などは内部時計がリセットされ、正しい日付／時刻が表示されない場合があります。
その場合や一度設定した内容を合わせ直す場合は、以下の手順で日付／時刻を設定してください。

- **電池交換時は必ず時計表示を確認してください。内部時計は約3分間バックアップしますが、電池の使用時間によっては、日付／時刻の設定をリセットする場合があります。**
- **ここで設定した日付／時刻は、電源をオフにした後や初期設定にもどす** P33 **操作を行っても保持されます。**

1

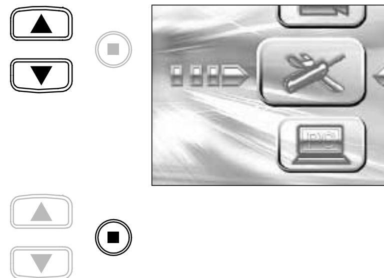


／／／の各モードから、を長押しまたは押します。

静止画撮影モードから操作する場合は、を長押しします。
静止画撮影モード以外のモードから操作する場合は、長押しする必要はありません。

モードセレクトメニューが表示されます。

2

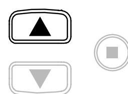


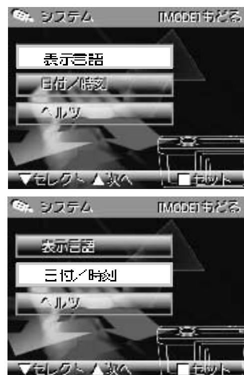
【▲】【▼】でセットアップモードを選び、

【■】を押します。

セットアップ [画像] メニューが表示されます。

3



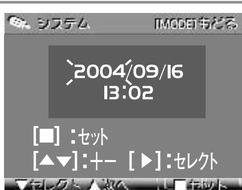


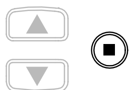
【▲】で [システム] メニューを選び、

【▼】で [日付／時刻] を選び、

【■】を押します。

4





「年」→「月」→「日」→「時」→「分」の順に【▲】、【▼】、 を使ってあわせ、すべて合わせたら【■】を押します。

[システム] メニューに戻ります。

【▲】：数値をプラス（＋）　【▼】：数値をマイナス（－）
（[▶]）：数値の決定と項目の移動

■ 電源周波数（ヘルツ）を設定する

電源周波数は、各国、各地で異なります。室内撮影をする場合、蛍光灯などの影響を受ける可能性がありますので、国や地域にあった電源周波数で撮影することをおすすめします。

電波周波数の初期設定は [50Hz] に設定されています。

1

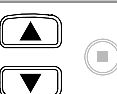


／／／ の各モードから、MODE を長押しまたは押します。

静止画撮影モードから操作する場合は、MODE を長押しします。
静止画撮影モード以外のモードから操作する場合は、長押しする必要はありません。

モードセレクトメニューが表示されます。

2



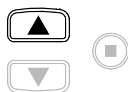


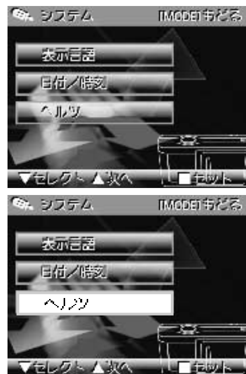
【▲】【▼】で セットアップモードを選び、

【■】を押します。

セットアップ [画像] メニューが表示されます。

3



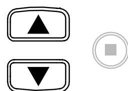


【▲】で［システム］メニューを選び、

【▼】で［ヘルツ］を選び、

【■】を押します。

4





【▲】【▼】で電源周波数（［60Hz］／［50Hz］）を選び、

【■】を押します。

選んだ内容を保持し、［システム］メニューに戻ります。

ここで選んだ電源周波数（ヘルツ）は、電源をオフにした後も保持されますが、**初期設定に戻す** P33 操作を行うと［50Hz］に戻ります。

■ SDメモリーカードを使う場合

SDメモリーカードについて P11 をあわせてご覧ください。

本機はSDメモリーカード（別売）を使用することができます（32/64/128/256/512MB対応）。

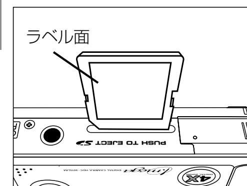
SDメモリーカードを使用しなくても撮影できます（内蔵16MBフラッシュメモリ搭載）。

また**内蔵メモリ内の画像データをSDメモリーカードへコピーする** P67 こともできます。

- **撮影可能枚数・時間の目安については、画像記録枚数・時間／データサイズ** P107 **をご覧ください。**
- **以降、この取扱説明書ではSDメモリーカードのことをメモリーカードと表記します。**

- メモリーカードを使用（挿入）するとメモリーカードが優先されます。メモリーカード使用時は、内蔵メモリに記録したり、内蔵メモリ内の画像を消去することはできません。
- メモリーカードの交換は電源をオフにして行ってください。

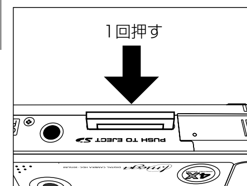
1



SDメモリーカードスロットにメモリーカードを挿入します。

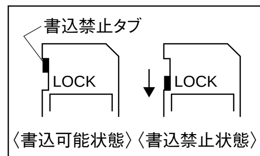
メモリーカードは図の向きで「カチッ」と音がなるまで確実に差し込んでください。

2



メモリーカードを取り出すには場合は、メモリーカードを1回押して取り出します。

メモリーカードのライトプロテクト（書き込み禁止）について



メモリーカードにはライトプロテクト（書き込み禁止）スイッチがついています。
ライトプロテクト（書き込み禁止）スイッチが、「LOCK」になっていると液晶モニターに（カードロックアイコン）が表示され、通常の撮影や消去ができません。

- 他のデジタルカメラやパソコンでフォーマット（初期化）したメモリーカードを使用する場合は、本機でフォーマット（初期化）してから使用してください。**フォーマットする** P72
- メモリーカードを使用するときは、メモリーカードの取扱説明書をあわせてお読みください。

■ 初期設定に戻す

ご使用中に様々な設定をしてしまったなど、元の設定に戻したい場合は、以下の操作で各設定項目を初期設定に戻すことができます。

1

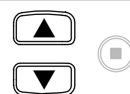


／／／の各モードから、 を長押しまたは押します。

静止画撮影モードから操作する場合は、 を長押しします。
静止画撮影モード以外のモードから操作する場合は、長押しする必要はありません。

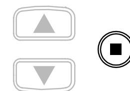
モードセレクトメニューが表示されます。

2



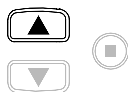


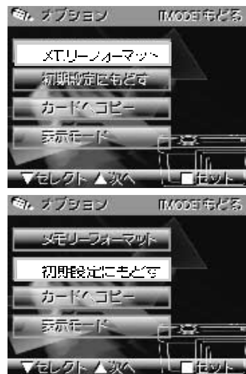
【▲】【▼】で セットアップモードを選び、



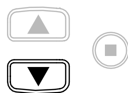
【■】を押します。
セットアップ [画像] メニューが表示されます。

3

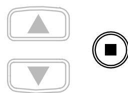




【▲】で［オプション］メニューを選び、

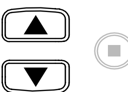


【▼】で［初期設定にもどす］を選び、



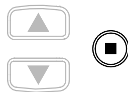
【■】を押します。

4





【▲】【▼】で［OK］／［キャンセル］を選び、



【■】を押します。

［オプション］メニューに戻ります。

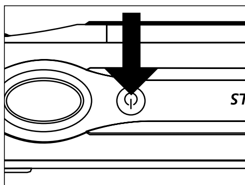
各項目の初期設定

設定項目	初期設定
画像サイズ P54	2048×1536（約315万画素）
画質 P54	ファイン
ホワイトバランス P59	オート
露出補正 P61	±0
表示モード P21	通常表示
表示言語 P52	日本語
ヘルツ P29	50Hz

静止画／動画を撮る

■ 静止画を撮る

1

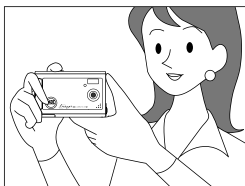


電源スイッチを長押しして、電源をオンにします。

[カメラアイコン] 静止画撮影モードで起動し、液晶モニターに映像が表示されます。

電源のオン／オフ P26

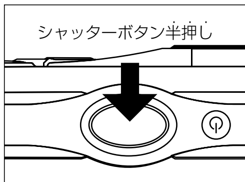
2



脇を締めて両手でカメラを構え、被写体が液晶モニターに収まるように構図を決めます。

両方の手でカメラを持ち、両手のひじは体につけ、カメラをしっかりと固定してください。

3

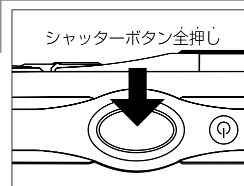


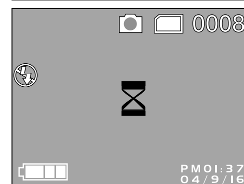


シャッターボタンを半押しします。

BUSYランプが点滅し、液晶モニターに【　】が表示されます。

4







半押しのまま、被写体の中心を【　】にあわせ、シャッターボタンをさらに押し込みます（全押し）。

●BUSYランプが点灯し、液晶モニターに[砂時計アイコン]（画像取込み中）アイコン、[記録中アイコン]（画像記録中）アイコンを表示し、BUSYランプの消灯で、撮影の完了をおしらせします。

●BUSYランプの点灯中は、"画像取込み中"、"画像記録中"のため、次の撮影はできません。

●撮影したあとに、BUSYランプが点滅している場合は、ストロボの充電中です。**ストロボを使う P38**

●シャッターボタンを全押しして、すぐにカメラを動かすと画像がブレる原因になります。"画像取込み中"の[砂時計アイコン]の表示が終わるまで、カメラを固定してください。画像取り込み終了時には、[記録中アイコン]の表示で"画像記録中"にかわったことをおしらせします。

シャッターボタンの押し方

シャッターボタンは半押しと全押しの2段階で動作します。

①**半押し**（浅く押したとき）→液晶モニターに【　】を表示します。

②**全押し**（深く押したとき）→シャッターが切れます。

半押しで構図を確かめ、全押し時は指の腹でやさしく押してください。全押し時に力が入ると、カメラが下がり画像がブレる原因になります。

■ ストロボを使う

撮影状況、目的に応じてストロボの設定を選んでください。

1 **静止画撮影モードで、【■】(⚡)を繰り返し押して、ストロボモードを選びます。**

- ストロボオートモードを選ぶと、BUSYランプが点滅し、ストロボの充電中をおしらせします。
- ストロボの充電中に再度【■】を押すと、ストロボの充電を停止し、発光禁止モードに切り替わります。

発光禁止モード：ストロボは発光しません。**初期設定**
暗いところではシャッタースピードが遅くなり、手ブレが起こりやすくなりますので、三脚を使用するなどしてカメラを固定して撮影してください。

オートモード：撮影環境に応じて自動的にストロボを発光します。

- **ストロボによる連動範囲（推奨）は、約0.5m～約2.0mですが、連動範囲（推奨）の有効値は標準モード時の撮影可能範囲と連動して、約1.2m～約2.0mになります。**
  この範囲外の被写体に対しては適切な効果が得られません。
- **ここで選んだストロボモードは、再度電源を入れ直すと発光禁止モードに戻ります。**
- **本機には強制ストロボモードは搭載しておりません。**
- **電池残量が の場合や マクロモード時は、ストロボは発光しません。**
- **電池残量が の場合でも、暗いところの撮影時にストロボが発光しない場合や、ストロボの充電中に電源がオフになる場合があります。その場合は、電池を交換することをおすすめします。**
- **ストロボの充電には約20秒程かかる場合があります。充電時間は使用状況や電池残量によって異なります。**
- **ストロボの充電中にシャッターボタンを押しても、撮影することはできません。**

■ 近距離撮影をする（マクロ撮影）

マクロモードに設定して撮影すると、約20cm～約25cmの近距離撮影が可能になります。

1 **静止画撮影モードで、撮影距離切替スイッチを（マクロモード）に切り替えます。**

MACROランプが点灯し、マクロモードが設定されたことをおしらせします。

マクロモード：撮影可能範囲約20cm～約25cm
標準モード：撮影可能範囲約120cm～∞

MACRO　BUSY

- **マクロモードと標準モード以外の範囲では、焦点が合いにくい場合がありますので、撮影可能範囲での撮影をおすすめします。**
- **マクロモードに設定すると、ストロボオートモードを選んでいても、ストロボは発光されません。**

■ ズームを使う

被写体をズーム倍率4倍（デジタルズーム、10ステップ）で拡大して撮影できます。

1 静止画撮影モードで、【▲】【▼】を押して、ズームを調整します。

液晶モニターにズームバーが表示されます。

ズームバーの表示

T ズーム（拡大）
【▲】
【▼】
W ズームなし（標準）

- ここで選んだデジタルズームは、撮影後も有効ですが、モードを変更したり、再度電源を入れ直したりすると、ズームなし（標準）に戻ります。
- 動画撮影モード時や 再生モード時にはズームを利用することはできません。
- デジタルズーム撮影は、デジタル処理で被写体を拡大して撮影するため、カメラ本来の画質性能を十分に発揮することはできません。

■ 動画を撮る

本機は動画を撮影できます。撮影した動画はカメラで再生することができます。

1 電源スイッチを長押しして、電源をオンにします。

電源のオン／オフ P26

2 静止画撮影モードから、MODE を長押しします。

静止画撮影モード以外のモードから操作する場合は、長押しする必要はありません。

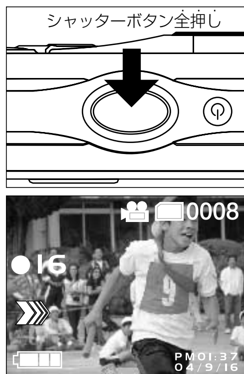
モードセレクトメニューが表示されます。

3 【▲】【▼】で 動画撮影モードを選び、

【■】を押します。

液晶モニターに（動画撮影モードマーク）が表示され、動画撮影モードになります。

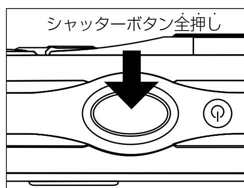
4



シャッターボタンを全押しします。

●液晶モニターに撮影秒数と ≫ が表示され、撮影が開始されたことをおしらせします。

5



撮影をストップするときは、シャッターボタンを全押しします。

動画撮影を停止します。

●撮影に必要なメモリ残量がなくなると、撮影は自動的に停止します。
●ストロボ、セルフタイマー、ズーム撮影はできません。マクロモード P39 、ホワイトバランス P59 、露出 P61 の設定は動画撮影時も有効です。

動画ファイルについて

画像サイズ（記録画素数）	512×384ピクセル
記録画像ファイルフォーマット	AVI（Motion JPEG、音声なし）
フレームレート	約10フレーム/秒
データサイズ	約183KB/秒
記録時間	内蔵16MBフラッシュメモリ時：最大約74秒 SDメモリーカード32MB時：最大約165秒

データサイズ、撮影時間はあくまでも目安であり、被写体や撮影条件によって異なります。

●動画ファイル（ファイル形式：AVI、圧縮形式：Motion JPEG）をパソコンで再生するには、QuickTime3.0以上やWindows Media Player（※）などの記録画像ファイルフォーマットに対応した再生用のソフトウェアが必要です。

（※）Windows Media Playerをお使いの場合は、動画ファイルを再生できない場合があります。
その場合は、コーデック（Compression／Decompressionの略で音声や動画の圧縮・伸張（再生）を行うための専用プログラム）が含まれるDirectX8.1などの、機能拡張ツールが必要です。

静止画／動画を見る

撮影した静止画や動画は液晶モニターで再生できます。

1 電源スイッチを長押しして、電源をオンにします。

電源のオン／オフ P26

2 静止画撮影モードから を押します。

最後に撮影された画像が表示されます。

●再生モードへはモードセレクトメニューからも切り替えることができます。

3 【▲】【▼】で画像を選びます。

●動画像の場合は最初の1フレームが表示されます。

動画を再生する場合は

1 【▲】【▼】で再生したい動画像を選びます。

動画像の操作ガイドには、［ ］：再生が表示されます。

2 シャッターボタンを押すと、再生をスタートし、液晶モニターに再生秒数を表示します。

3 再生時に【▲】【▼】を押すと、再生を停止し最初の1フレーム表示に戻り、シャッターボタンを押すと一時停止します。

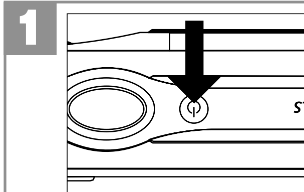
シャッターボタン：再生スタート／一時停止

【▲】【▼】：　停止（最初の1フレーム表示に戻る）

画像を消去する

一度消去してしまった記録内容は二度と元に戻すことはできません。消去を行うときは、本当に不要なファイルかどうかよく確かめてから行ってください。
特にすべての画像を消去する場合は、すべての内容を一度に消去してしまいますので、内容をよく確かめてから操作してください。

1



電源スイッチを長押しして、電源をオンにします。

電源のオン／オフ P26

2



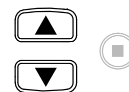


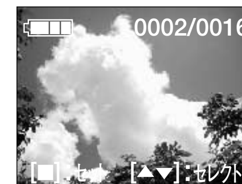
静止画撮影モードから を押して、 再生モードにします。

最後に撮影された画像が表示されます。

- 再生モードへはモードセレクトメニューからも切り替えることができます。

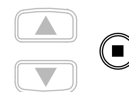
3

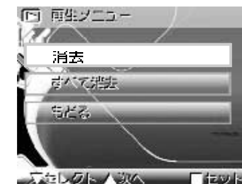




【▲】【▼】で消去したい画像を表示させます。

4

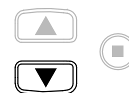


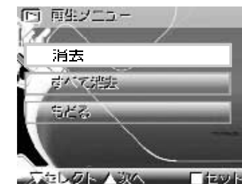


【■】を押します。

[再生メニュー] が表示されます。

5



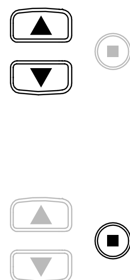


【▼】で [消去] を選び、

【■】を押します。

消去確認の画面が表示されます。

6





【▲】【▼】で [OK] ／ [キャンセル] を選び、

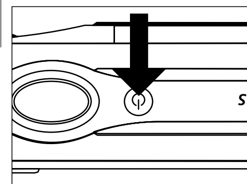
【■】を押します。

●[キャンセル] を選ぶと消去を中止して、再生モードに戻ります。続けて消去を行う場合は、再度【■】を押して [再生メニュー] から操作してください。

すべての画像を消去する場合は、すべての画像を消去する場合の手順で操作してください。

すべての画像を消去する場合

1



電源スイッチを長押しして、電源をオンにします。

電源のオン／オフ P26

2



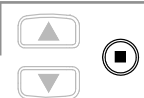


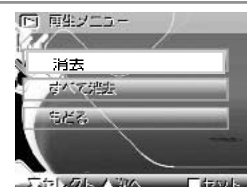
静止画撮影ードから を押して、 再生モードにします。

最後に撮影された画像が表示されます。

●再生モードへはモードセレクトメニューからも切り替えることができます。

3

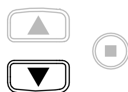


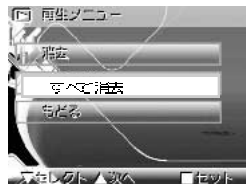


【■】を押します。

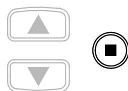
再生メニューが表示されます。

4



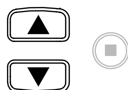


【▼】で［すべて消去］を選び、



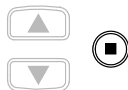
【■】を押します。
●この時点ではまだ消去されていません。

5





【▲】【▼】で［OK］／［キャンセル］を選び、



【■】を押します。
●［OK］を選ぶと、すべての画像が消去され、再生モードに戻り、「画像がありません」と表示されます。
●［キャンセル］を選ぶと、再生メニューに戻ります。

応用操作編

より細かいカメラの設定内容について説明します。ご使用の目的に応じてお読みください。

■ 表示言語を設定する

液晶モニターの表示言語は、以下の言語から選ぶことができます。

日本語（Japanese・日文）**初期設定**	フランス語（French・法文）	スペイン語（Spanish・西班牙文）
英語（English・英文）	ドイツ語（German・德文）	
中国語（Chinese・中文）	イタリア語（Itarian・義大利文）	

1

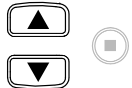




MODE を長押しして、モードセレクトメニューを表示させます。

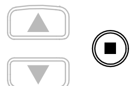
静止画撮影モード以外のモードからモードセレクトメニューを表示させる場合は、長押しする必要はありません。MODE を一回押すとモードセレクトメニューが表示されます。

2





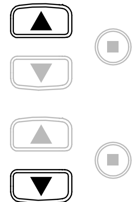
【▲】【▼】で セットアップモードを選び、



【■】を押します。

セットアップ［画像］メニューが表示されます。

3



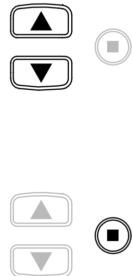


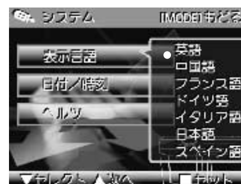
【▲】で［システム］メニューを選び、

【▼】で［表示言語］を選び、

【■】を押します。

4





【▲】【▼】で表示言語を選び、

【■】を押します。

選んだ内容を保持し、［システム］メニューに戻ります。

ここで選んだ表示言語は、電源をオフにした後も保持されますが、**初期設定に戻す** P33 操作を行うと［日本語］に戻ります。

撮影（静止画／動画）について

■ 画像サイズ（記録画素数）と画質（圧縮率）を設定する

目的に応じて、画像サイズ（記録画素数）と画質（圧縮率）を設定できます。

画像サイズ（記録画素数）

2976×2232（約664万画素）
2048×1536（約315万画素） **初期設定**
1600×1200（192万画素）
1280×960（約123万画素）

2976×2232（約664万画素）は補間処理によるものです。（Pixel Amp機能）

画質

ファイン（低圧縮（1/8）モード） **初期設定**
ノーマル（標準圧縮（1/20）モード）

- 画像サイズ、画質は**クイックメニュー** P63 でも設定できます。
- ここで選んだ画像サイズ、画質は、電源をオフにした後も保持されますが、**初期設定に戻す** P33 操作を行うと画像サイズは [2048×1536] に、画質は [ファイン] に戻ります。
- 各画像サイズや画質での記録枚数やデータサイズについては、**画像記録枚数・時間／データサイズ** P107 をご覧ください。

画像サイズ（記録画素数）と画質（圧縮率）について

画像サイズを大きくし、画質をファインにすると、データ容量は大きくなり、メモリなどに記録できる画像枚数が少なくなります（ 画像記録中の時間も長くなります）。
2976×2232／2048×1536はプリントユースで使用する場合、1600×1200／1280×960はメール添付用などインターネット上で使用する場合を目安にお試しいただき、目的に応じた設定をしてください。
動画撮影時は512×384の画像サイズ（記録画素数）になり、画質の設定はできません。

画像サイズを設定する場合

1

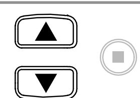




(MODE) を長押しして、モードセレクトメニューを表示させます。

静止画撮影モード以外のモードからモードセレクトメニューを表示させる場合は、長押しする必要はありません。(MODE) を一回押すとモードセレクトメニューが表示されます。

2

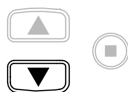




【▲】【▼】で セットアップモードを選び、

【■】を押します。
セットアップ [画像] メニューが表示されます。

3

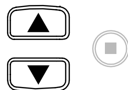




【▼】で [画像サイズ] を選び、

【■】を押します。

4





【▲】【▼】で画像サイズを選び、

【■】を押します。

選んだ内容を保持し、[画像] メニューに戻ります。

画質を設定する場合

1

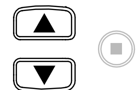




MODE を長押しして、モードセレクトメニューを表示させます。

静止画撮影モード以外のモードからモードセレクトメニューを表示させる場合は、長押しする必要はありません。MODE を一回押すとモードセレクトメニューが表示されます。

2



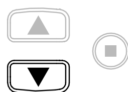


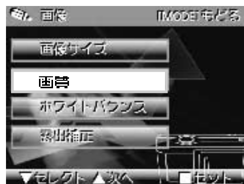
【▲】【▼】で セットアップモードを選び、

【■】を押します。

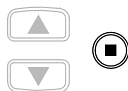
セットアップ [画像] メニューが表示されます。

3





【▼】で［画質］を選び、



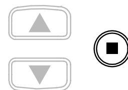
【■】を押します。

4





【▲】【▼】で［ファイン］／［ノーマル］を選び、



【■】を押します。

選んだ内容を保持し、［画像］メニューに戻ります。

■ ホワイトバランスを設定する

撮影時の光源に合わせてホワイトバランスを設定できます。

- ：カメラが自動的にホワイトバランスを設定します。**初期設定**
- ：太陽光での撮影
- ：白熱灯下での撮影
- ：蛍光灯下での撮影

1





（MODE）を長押しして、モードセレクトメニューを表示させます。

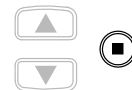
静止画撮影モード以外のモードからモードセレクトメニューを表示させる場合は、長押しする必要はありません。（MODE）を一回押すとモードセレクトメニューが表示されます。

2





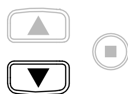
【▲】【▼】で セットアップモードを選び、



【■】を押します。

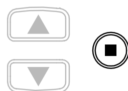
セットアップ［画像］メニューが表示されます。

3



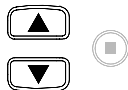


【▼】で［ホワイトバランス］を選び、



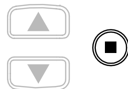
【■】を押します。

4





【▲】【▼】でホワイトバランスの種類を選び、



【■】を押します。

選んだ内容を保持し、［画像］メニューに戻ります。

- ホワイトバランスは**クイックメニュー** P63 でも設定できます。
- ここで選んだホワイトバランスは、電源をオフにした後も保持されますが、**初期設定に戻す** P33 操作を行うと［オート］に戻ります。

■ 露出(明るさ)補正を設定する

本機の露出制御方式にはプログラムAEを採用しておりますが、逆光や背景が明るい場所での撮影など被写体が暗い場合に露出補正（−2.0EV〜+2.0EV（0.5EVステップ））をすることができます。

1





(MODE)を長押しして、モードセレクトメニューを表示させます。

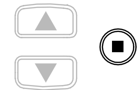
(カメラ) 静止画撮影モード以外のモードからモードセレクトメニューを表示させる場合は、長押しする必要はありません。(MODE)を一回押すとモードセレクトメニューが表示されます。

2





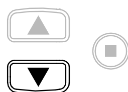
【▲】【▼】で(セットアップ)セットアップモードを選び、



【■】を押します。

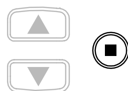
セットアップ［画像］メニューが表示されます。

3





【▼】で［露出補正］を選び、



【■】を押します。

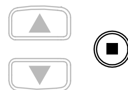
4





【▲】【▼】で露出補正の段階を選び、

【▲】：明るくする（＋）
【▼】：暗くする（−）



【■】を押します。
選んだ内容を保持し、［画像］メニューに戻ります。

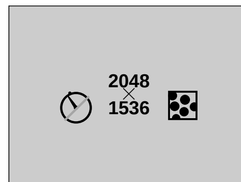
ここで選んだ露出補正の段階は、電源をオフにした後も保持されますが、**初期設定に戻す** P33 操作を行うと［±0］に戻ります。

■ クイックメニューを使う

静止画撮影モード時に、クイックメニューを使用すると、モードセレクトメニューから セットアップモードを選ばなくても、画像サイズ、画質、ホワイトバランスの各設定と、セルフタイマーの設定を行うことができます。

1





静止画撮影モードから MODE を押します。
クイックメニューが表示されます。

- クイックメニューを表示させる場合は、長押しする必要はありません。長押しすると、モードセレクトメニューが表示されます。その場合は 静止画撮影モードを選び、再度 MODE を押して、クイックメニューを表示させてください。
- クイックメニューの表示は、数秒間放置するとクイックメニューを終了し、 静止画撮影モードに戻ります。

2

【▲】で設定したい項目を画面の中央にし、

【▼】でその設定内容を選び、

【▲】：設定項目の移動と設定内容の決定
【▼】：設定内容の選択

MODEまたはシャッターボタンを押します。
選んだ内容を保持し、クイックメニューを終了します。

MODEまたはシャッターボタンを押さずに、数秒間放置すると、その変更内容を保持し、クイックメニューを終了します。

クイックメニューの表示

設定項目	設定内容
画像サイズ（記録画素数） P54	2976×2232（約664万画素）／2048×1536（約315万画素） 1600×1200（192万画素）／1280×960（約123万画素）
画質（圧縮率） P54	ファイン／ノーマル
ホワイトバランス P59	オート／太陽光／白熱灯／蛍光灯
セルフタイマー P65	オン／オフ

■ セルフタイマーで撮る

セルフタイマー機能を使用して撮影することができます（タイマー時間10秒）。
セルフタイマー撮影を行う場合は、三脚を使用するなどしてカメラを固定して撮影してください。

1

静止画撮影モードからMODEを押して、クイックメニューを表示させます。

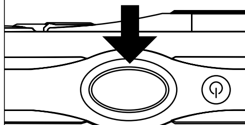
2

【▲】で（セルフタイマー）を画面の中央にし、

【▼】で（オン）を選び、

MODEまたはシャッターボタンを押します。
液晶モニターにが表示されます。

3

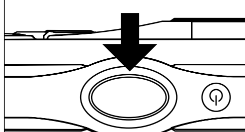




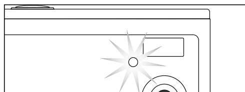
構図を決め、シャッターボタンを半押しします。

BUSYランプが点滅し、液晶モニターに【　】が表示されます。

4



半押しのまま、シャッターボタンをさらに押し込みます（全押し）。



●セルフタイマーランプ（レッド）の点滅と液晶モニターに数字がカウントダウン表示され、セルフタイマー撮影を開始し、10秒後に撮影されます。

9

●セルフタイマー撮影を途中で止める場合は、電源をオフにするか、MODEを長押ししてモードセレクトメニューを表示させてください。
●撮影時の各設定（画像サイズ、画質、ズーム、ホワイトバランス、露出補正など）はセルフタイマー撮影時も有効です。
●セルフタイマーモードは、再度電源を入れ直すとオフになります。

再生（静止画／動画）について

■ 内蔵メモリからSDメモリーカードに画像をコピーする（コピー to SDカード機能）

内蔵メモリ（16MB）に入っている画像をメモリーカードへコピーすることができます。
メモリーカードの空き容量が無くなり、内蔵メモリを使用して撮影した場合などで、後で画像をメモリーカードにコピーしたいときなどに便利です。

●本機能は内蔵メモリ内に画像がある場合で、メモリーカードを使用（挿入）している場合にのみ有効です。
●本操作を行うときは、**必ず電池残量を確認してから行ってください。**
コピー中に電源がオフになると、正しくコピーされず、記録されているデータが破損したり、メモリーカードが正常に使用できなくなる場合があります。
電池残量が ▭ の場合は、**新しい電池と交換してから本操作を行うことをおすすめします。**
●本操作を行うと、内蔵メモリー内にあるすべての画像をメモリーカードにコピーします。コピーする画像を選ぶことはできません。
●本操作を何回も続けて行うと、メモリーカード内には、同じ画像が何枚もコピーされます。

1

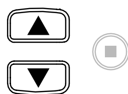




MODEを長押しして、モードセレクトメニューを表示させます。

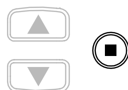
静止画撮影モード以外のモードからモードセレクトメニューを表示させる場合は、長押しする必要はありません。MODEを一回押すとモードセレクトメニューが表示されます。

2





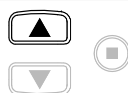
【▲】【▼】で セットアップモードを選び、

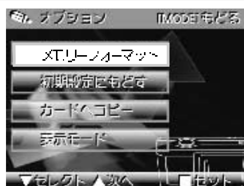


【■】を押します。

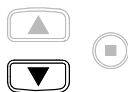
セットアップ [画像] メニューが表示されます。

3

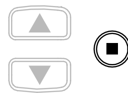




【▲】で [オプション] メニューを選び、

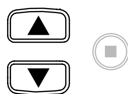


【▼】で [カードへコピー] を選び、



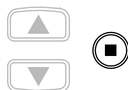
【■】を押します。

4





【▲】【▼】で［OK］／［キャンセル］を選び、



【■】を押します。

- [OK] を選ぶと、内蔵メモリ内にあるすべての画像をメモリーカードにコピーし、[オプション] メニューに戻ります。
- [キャンセル] を選ぶとコピーを中止して、[オプション] メニューに戻ります。

メモリーカード内の空き容量が足りない場合は、コピー可能な画像のみをコピーして、コピーを途中で終了します。

■ スライドショー再生をする

メモリ内にあるすべての画像を約4秒間隔でスライドショー再生することができます。

1 [再生ボタン]を押して、[再生モード]再生モードにします。

最後に撮影された画像が表示されます。

- 再生モードへはモードセレクトメニューからも切り替えることができます。

2 【■】を押して再生メニューを表示させせます。

3 【▲】を押して、メニューを切り替えます。

4 【▼】で [スライドショー] を選び、

【■】を押します。

スライドショー再生を開始します。

- 再生中に、シャッターボタンを全押しまたは【▲】【▼】【■】を押すと、スライドショー再生を停止し、シャッターボタンを半押しまたは[再生ボタン]を押すと、コマ送りをします。

- 動画像の場合は最初の1フレームが表示されます。
- スライドショー再生中の表示モードは、設定することはできません。
- スライドショー再生中は**オートパワーオフ機能** P26 ははたらきません。

消去について

■ フォーマットする

フォーマット（初期化）とは内蔵メモリまたはメモリーカードに画像およびデータを記録できるようにする作業のことです。

- 他のデジタルカメラやパソコンで使用されたメモリーカードを使用する場合は、本機でフォーマット（初期化）してから使用してください。
- フォーマット（初期化）すると内蔵メモリまたはメモリーカード内のデータがすべて消去されますので、内容をよく確かめてから操作してください。一度消去してしまったデータは二度と元に戻すことはできません。
- フォーマットを行うときは、電池残量を確認してから行ってください。フォーマット中に電源がオフになると、正しくフォーマットされず、メモリーカードが正常に使用できなくなる場合があります。

1

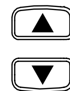




[MODE] を長押しして、モードセレクトメニューを表示させます。

[カメラ] 静止画撮影モード以外のモードからモードセレクトメニューを表示させる場合は、長押しする必要はありません。[MODE] を一回押すとモードセレクトメニューが表示されます。

2







【▲】【▼】で [セットアップ] セットアップモードを選び、





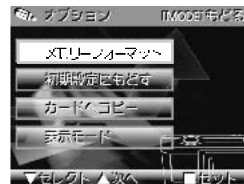
【■】を押します。

セットアップ [画像] メニューが表示されます。

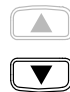
3







【▲】で [オプション] メニューを選び、





【▼】で [メモリーフォーマット] を選び、

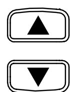




【■】を押します。

- この時点ではまだフォーマットされていません。

4







【▲】【▼】で [OK] ／ [キャンセル] を選び、





【■】を押します。

- [OK] を選ぶと、フォーマットが実行され、[オプション] メニューに戻ります。
- [キャンセル] を選ぶと [オプション] メニューに戻ります。

パソコン接続編

パソコンと接続して画像ファイルをパソコンに取り込む方法、PCカメラとして使用する方法について説明します。

■パソコン接続モードについて

本機には以下の2種類のパソコン接続モードがあります。

①マス ストレージ（Mass Storage）モード（リーダ／ライタ接続）
デジタルカメラから、撮影した画像ファイルをパソコンにコピーする（取り込む）場合、デジタルカメラをリムーバブルディスク、リーダ／ライタとして使用する場合に選びます。
パソコンには［リムーバブルディスク］として認識されます。

②PCカメラモード
デジタルカメラをPCカメラとして使用する場合に選びます。

■ パソコンと接続する場合の流れ

①画像ファイルをパソコンにコピーすること（マス ストレージモードでの接続）が主で、PCカメラとして使用しない場合

［初回接続時］…………………… 1 → 2 → 3（マス ストレージモードのセットアップのみ）
［次回以降の接続時］………… 4 → 5 → 6

②PCカメラとしても使用する場合

［初回接続時］…………………… 1 → 2 → 3（マス ストレージモードとPCカメラモードのセットアップ）
［次回以降の接続時］…………
マス ストレージモードで使用する場合 4 → 5 → 6
PCカメラモードで使用する場合 4 → 7



1 パソコンの動作環境を確認する

パソコンとUSB接続（撮影画像の取り込みなど）する場合には、以下の条件が揃っていることが必要です。
接続する前に必ずご確認ください。

□OS：Microsoft Windows98/98SE/Me/2000/XP 日本語版
□USBインターフェース（1.1仕様）を標準装備している機種
□CD-ROM読み込みドライブを標準装備している機種

- OSはプリインストールしたモデルに限ります。自作パソコンや上記のOSでもアップグレードされた場合の動作は保証いたしません。
- USBハブや拡張USBボードに接続した場合の動作は保証いたしません。
- 機器の構成によっては正常に動作しない場合があります。

2 HDC-301SLIM Driverをパソコンにインストールする

インストール用CD-ROMの内容

□ **HDC-301SLIM Driver**

撮影画像の取り込み（リーダ／ライタ接続）やPCカメラとして使用する際に必要なドライバソフトウェアで、以下の2種類のドライバソフトウェアが含まれます。

①マス ストレージ（Mass Storage）モード用ドライバ
デジタルカメラをリムーバブルディスク、リーダ／ライタとして使用できるようにするためのドライバです。

②PCカメラモード用ドライバ
デジタルカメラをPCカメラとして使用できるようにするためのドライバです。

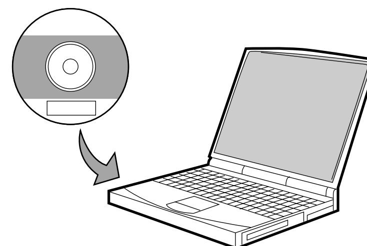
HDC-301SLIM Driverをインストールする～再起動

- ソフトウェアのインストールが完了するまで、カメラをパソコンに接続しないでください。また、他のアプリケーションはすべて終了しておいてください。
- Windows2000／XPをお使いの場合は、Administrator（管理者制限）でログオンしてください。

1 パソコンを起動し、付属CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

インストールメニューが自動的に表示されます。

- インストールメニューが表示されない場合は、［マイコンピュータ］内の［HDC-301SLIM］内の［Install(.exe)］をダブルクリックしてください。



2 

［Install HDC-301SLIM Driver］をクリックします。

3 

[設定言語の選択] 画面が表示されたら、表示言語（[日本語]）を選び、[OK] をクリックします。

4 

[Install Shieldウィザードへようこそ] 画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。

インストールが開始されます。

5 

[Install Shieldウィザードの完了] 画面が表示されたら、[完了] をクリックします。

インストールが完了します。

- インストールが完了したら、 **3 初回接続時に行うこと**に進んでください。
- HDC-301 Driverをアンインストール（削除）する場合は、**HDC-301SLIM Driverをアンインストール（削除）する** P94 の手順にしたがって操作してください。

3 初回接続時に行うこと

実際にカメラをマス ストレージモードとPCカメラモードで接続し、HDC-301SLIM Driver（マス ストレージモード用ドライバとPCカメラモード用ドライバ）が正しくインストールされたことを確認します**（デバイスのセットアップ（カメラの各パソコン接続モードをパソコンに認識させる操作））**。

- 「初回接続時に行うこと」を行う前に、**2 HDC-301SLIM Driverをパソコンにインストールする** P78 を行う必要があります。
- 次回以降の接続ではこの手順は必要ありません。
- Windows2000／XPをお使いの場合は、Administrator（管理者制限）でログオンしてください。

マス ストレージモードのセットアップ

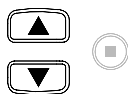
1 



MODE を長押しして、モードセレクトメニューを表示させます。

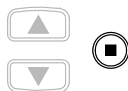
静止画撮影モード以外のモードからモードセレクトメニューを表示させる場合は、長押しする必要はありません。MODE を一回押すとモードセレクトメニューが表示されます。

2





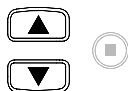
【▲】【▼】で PC パソコン接続モードを選び、



【■】を押します。

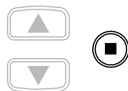
［パソコン接続モードの選択］画面が表示されます。

3





【▲】【▼】で［マス ストレージ］を選び、





【■】を押します。

液晶モニターに が表示されます。

4



4 USBケーブルでパソコンと接続する 5 P88 に従い、USBケーブルでカメラとパソコンを接続します。

液晶モニターが表示オフになり、BUSYランプとセルフタイマーランプ（レッド）が点灯します。

- 「新しいハードウェアがみつかりました」ウィザードが表示され、自動的にパソコンがカメラを認識する動作を行います。設定が終わると消えますので、そのままお待ちください。
- WindowesXPでは、OS側の自動再生ウィザードが表示されるように設定されています。
  その場合は、［何もしない］を選び、［OK］をクリックします。



- 「新しいハードウェアの検索ウィザード」画面が表示された場合は、［次へ］をクリックし、画面の指示に従ってください。「検索ウィザードの完了」画面が表示されたら、［完了］をクリックします。

5

6 カメラを取り外すときは P91 に従い、カメラからUSBケーブルを取り外します。

続けてPCカメラモードのセットアップを行う場合は、**PCカメラモードのセットアップ** P84 へ進んでください。PCカメラとして使用しない場合は、**4 USBケーブルでパソコンと接続する** P86 に従い、USBケーブルでカメラとパソコンを接続し、**5 画像ファイルをパソコンにコピーする** P89 に進んでください。

PCカメラモードのセットアップ

カメラをPCカメラとして使用しない場合は、この手順は必要ありません。

1

(MODE)を長押しして、モードセレクトメニューを表示させます。

静止画撮影モード以外のモードからモードセレクトメニューを表示させる場合は、長押しする必要はありません。(MODE)を一回押すとモードセレクトメニューが表示されます。

2

【▲】【▼】で(PC)パソコン接続モードを選び、

【■】を押します。

［パソコン接続モードの選択］画面が表示されます。

3

【▲】【▼】で［PCカメラ］を選び、

【■】を押します。

液晶モニターにが表示されます。

4

4 USBケーブルでパソコンと接続する 5 P88 **に従い、USBケーブルでカメラとパソコンを接続します。**

液晶モニターが表示オフになり、BUSYランプとセルフタイマーランプ（レッド）が点灯します。

- 「新しいハードウェアがみつかりました」ウィザードが表示され、自動的にパソコンがカメラを認識する動作を行います。設定が終わると消えますので、そのままお待ちください。
- 「新しいハードウェアの検索ウィザード」画面が表示された場合は、［次へ］をクリックし、画面の指示に従ってください。「検索ウィザードの完了」画面が表示されたら、［完了］をクリックします。
- Windows2000をお使いの場合で、「デジタル署名が見つかりませんでした。」画面が表示された場合は、［はい］をクリックします。



5 カメラからUSBケーブルを取り外します。

マス ストレージモードのセットアップ、PCカメラモードのセットアップ（PCカメラとして使用しない場合は不要）が終了したら、**4 USBケーブルでパソコンと接続する**に進んでください。

4 USBケーブルでパソコンと接続する

カメラとパソコンを接続する前に、**2 HDC-301SLIM Driverをパソコンにインストールする** P78、**3 初回接続時に行うこと** P81 を行う必要があります。

1 電源スイッチを長押しして、電源をオンにします。

電源のオン／オフ P26

2 静止画撮影モードから、MODEを長押しして、モードセレクトメニューを表示させます。

静止画撮影モード以外のモードからモードセレクトメニューを表示させる場合は、長押しする必要はありません。MODEを一回押すとモードセレクトメニューが表示されます。

3 【▲】【▼】で パソコン接続モードを選び、

【■】を押します。

［パソコン接続モードの選択］画面が表示されます。

4 【▲】【▼】でパソコン接続モード（［マス ストレージ］／［PCカメラ］）を選び、

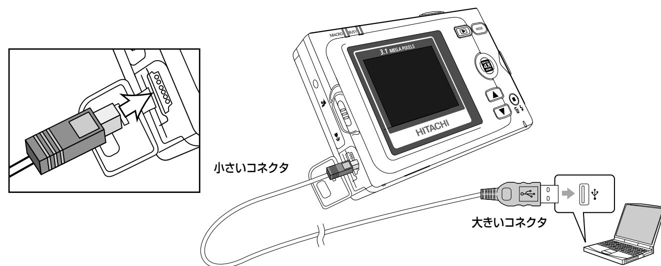
【■】を押します。

液晶モニターに が表示されます。

パソコン接続モードについて P76

5 USBケーブルの大きいコネクタをパソコン本体のUSBポートへ接続し、小さいコネクタをカメラのUSB端子へしっかりと接続します。

液晶モニターが表示オフになり、BUSYランプとセルフタイマーランプ（レッド）が点灯します。



3 初回接続時に行うこと P81 を行っていない場合は、「新しいハードウェアがみつかりました」ウィザードが表示され、自動的にパソコンがカメラを認識する動作を行います。

4 P87 で［マス ストレージ］を選んだ場合は、**5 画像ファイルをパソコンへコピーする**へ
［PCカメラ］を選んだ場合は、**7 PCカメラとして使う** P93 へ進んでください。

USB接続時のご注意

- 液晶モニターは表示されません。
- オートパワーオフ機能ははたらきません。
- 電源はパソコン本体から供給されます。
- 通信中にUSBケーブルを抜いたり、カメラ（インターフェースカバー、MODE（モード）ボタン、再生ボタン、セットボタン、シャッターボタンなど）に触れないでください。記録されているデータが破損する恐れがあります。
- カメラを取り外すときは、必ず **6 カメラを取り外すときは** P91 に従って操作してください。

5 画像ファイルをパソコンにコピーする（リーダ／ライタ接続）

- カメラとパソコンを接続する前に、**2 HDC-301 SLIM Driverをパソコンにインストールする** P78 と **3 初回接続時に行うこと（マス ストレージモードのセットアップ）** P81 を行う必要があります。
- 市販の画像編集ソフトなどを使って、画像ファイルを編集する場合は、以下の操作で画像ファイルを任意の場所（マイドキュメント内など）へコピーしてから行うことをおすすめします。

1 4 USBケーブルでパソコンと接続する P86 に従い、4 で［パソコン接続モードの選択］から［マス ストレージ］を選び、USBケーブルでカメラとパソコンを接続します。

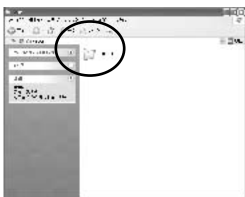
液晶モニターが表示オフになり、BUSYランプとセルフタイマーランプ（レッド）が点灯し 、カメラがリムーバブルディスクとして認識されます。

2 ［マイコンピュータ］を開き、［リムーバブルディスク］をダブルクリックして開きます。

- ［リムーバブルディスク］が表示されていない場合は、**故障とお考えになる前に** P102 をご覧下さい。

3 ［DCIM］フォルダをダブルクリックして開きます。

4



[100_HCAM] フォルダをダブルクリックして開きます。

5



パソコンにコピーする(取り込む)画像ファイルをフォルダ内から選び、任意の場所(マイドキュメント内など)に、ドラッグ& ドロップしてコピーします。

- 同様に任意の場所(マイコンピュータなど)から任意のデータを、フォルダ(カメラ)内にドラッグ& ドロップしてコピーすることもできます。

ドラッグ& ドロップ・・・

マウスを使った操作法の一つで、マウス操作によってデータやファイルの移動を行うこと。
画面上でマウスポインタがファイルのアイコンなどに重なった状態でマウスのボタンを押し、そのままの状態でマウスを移動(ドラッグ)させ、別の場所でマウスのボタンを離す(ドロップ)こと。

- USB接続(コピー)中は、カメラのBUSYランプとセルフタイマーランプ(レッド)が点灯します。
  コピー(通信)中は絶対にUSBケーブルを抜いたり、カメラ(インターフェースカバー、MODE(モード)ボタン、再生ボタン、セットボタン、シャッターボタンなど)に触れないでください。記録されているデータが破損する恐れがあります。
- フォルダ(カメラ)内にコピーしたデータは**すべての画像を消去する** P49 、**フォーマットする** P72 操作を行うと、すべて消去されますのでご注意ください。

フォルダ名とファイル名のルール

フォルダ名とファイル名は以下のルールに従って、カメラが自動的に作成します。

フォルダ名について:

XXX_HCAM

フォルダの通し番号(100〜999)

ファイル名について:

HIMGYYYY.jpg (動画ファイルは.avi)

ファイルの通し番号(0001〜9999)

フォルダの通し番号はファイルの通し番号が9999を越えた際に一つあがります。

6 カメラを取り外すときは

- カメラを取り外すときは、必ず以下の手順に従って操作してください。この操作を行なわずにカメラを取り外したり、USBケーブルを抜くと、パソコンが正常に動作しなくなったり、記録されているデータが破損する恐れがあります。
- この操作はWindows98/98SEをお使いの場合やPCカメラモードで接続している場合は必要ありません。

1 カメラを利用しているアプリケーションをすべて終了します。

2 タスクバー上の [ハードウェアの取り外し] アイコンをクリックし、取り外すドライブを選んで [停止します (取り外します)] をクリックします。



タスクバー

〈WindowsXPの場合〉 USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ (E:) を安全に取り外します



〈Windows2000の場合〉 USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ (J:) を停止します



〈WindowsMeの場合〉 USB ディスク - ドライブ (E:) の停止



[停止します (取り外します)] をクリックした際に、「カメラを停止できません」という警告画面が表示される場合があります。その場合は、カメラとパソコンが通信中 (画像ファイルをコピー中など) でないことを確認し、カメラを取り外します。

3 「安全に取り外すことができます」ダイアログが表示されたら、[OK] をクリックします。
(Windows XPでは [OK] のクリックは不要です。)

4 カメラを取り外します。

7 PCカメラとして使う

本機は、PCカメラモードでパソコンとUSB接続することにより、PCカメラとして使用することができます。

カメラとパソコンを接続する前に、**2 HDC-301 SLIM Driverをパソコンにインストールする** P78 と
3 初回接続時に行うこと (PCカメラモードのセットアップ) P84 を行う必要があります。

〈別途ご準備頂きたいこと〉

本製品にはPCカメラ用ソフトウェアは同梱されておりませんので、PCカメラとして使用される場合は、Microsoft NetMeetingやWindows MessengerなどのPCカメラ用ソフトウェアを別途ご準備頂く必要があります。
また、インターネットやLAN接続を通じて、テレビ電話やWEBチャットなどで使用される場合は、モデムなどのネットワーク機器、スピーカやマイクなどのサウンド機器を別途ご準備頂く必要があります。

1 **4 USBケーブルでパソコンと接続する** P86 に従い、4 で [パソコン接続モードの選択] から [PCカメラ] を選び、USBケーブルでカメラとパソコンを接続します。
液晶モニターが表示オフになり、BUSYランプとセルフタイマーランプ (レッド) が点灯します。

- 画像サイズ (解像度) やフレームレートの設定は、パソコンのソフトウェア側で行ってください。カメラ側では設定できません。
- PCカメラとして映し出された映像を、静止画または動画として保存できるかどうかは、PCカメラ対応ソフトウェアの取扱説明書やヘルプにて確認してください。

■ HDC-301SLIM Driverをアンインストール(削除)する

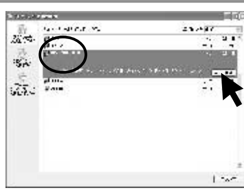
- アンインストール(削除)は、インストールしたHDC-301SLIM Driverが不要になった場合のみ行ってください。
- カメラとパソコンを接続した状態では行わないでください。またパソコンのアプリケーションはすべて終了しておいてください。

1



[マイコンピュータ] 内の [コントロールパネル] 内から [アプリケーション(プログラム)の追加と削除] をダブルクリックします。

2



[HDC-301SLIM] を選んで、[変更と削除] をクリックします。

3



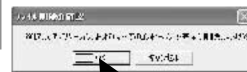
[設定言語の選択] 画面が表示されたら、表示言語([日本語])を選び、[OK] をクリックします。

4



[ようこそ](メンテナンス方法の選択)画面が表示されたら、[削除] を選び、[次へ] をクリックします。

5



[ファイル削除の確認]画面が表示されたら、[OK]をクリックします。
[OK] をクリックすると、アンインストールが実行されますので、操作は慎重に行ってください。

6



[メンテナンスの完了]画面が表示されたら、[完了]をクリックします。

付録

■ 故障とお考えになる前に

電池・電源

症状	原因	処置
電源がオンにならない。	●電池が正しく入っていない。	→電池を正しく入れる。P24
	●電池が消耗している。	→新しい電池と交換する。P24
	●電源スイッチを長押ししていない。	→電源スイッチを長押しする。P26
	●内部システムなどの誤動作。	→電池を5秒以上取り外し、もう一度電池を正しく入れてから、電源スイッチを長押しする。
電池の消耗が早い。	●温度が極端に低いところで使用している。	—
	●高解像度、ストロボ撮影を多用している。	—
	●再生モードを多用してる。	—
	●本パッケージに同梱されている電池は、最初に基本操作を確認頂くために同梱しているものです。実際に撮影される場合は、市販の単4形アルカリ乾電池もしくは単4形ニッケル水素電池をご使用ください。	—
電源が途中でオフになる。	●オートパワーオフ機能がはたらいた。	→もう一度電源をオンにする。P26
	●電池が消耗している。	→新しい電池と交換する。P24
電池の残量表示が正しく表示されない。	●温度が極端に高いまたは低いところで使用している。	—
	●電池が消耗している。	→新しい電池と交換する。P24
	●ストロボ充電している。（ストロボオートモードに切換えた直後）	→ストロボの充電が終わるまでお待ちください。

静止画・動画を撮る

症状	原因	処置
液晶モニターに被写体が写らない。	●再生モードになっている。	→（MODE）を押して、モードセレクトメニューを表示させ、静止画撮影モードに切り替える。P17
	●電源がオフになっている。	→電源をオンにする。P26
	●暗いところで撮影している。	→なるべく明るい場所へ移動して撮影する。
撮影できない	● 画像記録中にシャッターボタンを押した。	→ の表示が終わってから撮影する。P37
	●ストロボ充電中にシャッターボタンを押した。	→BUSYランプの点滅が終わってから撮影する。P38
	●静止画撮影時、動画撮影もしくは再生モードになっている。	→（MODE）を押して、モードセレクトメニューを表示させ、静止画撮影モードに切り替える。P17
	●動画撮影時、静止画撮影もしくは再生モードになっている。	→（MODE）を長押しまたは押して、モードセレクトメニューを表示させ、動画撮影モードに切り替える。P17
	●オートパワーオフ機能がはたらき、電源がオフになった。	→もう一度電源をオンにする。P26
	●メモリ残量がない。	→画像サイズを小さくする。P54 →内蔵メモリまたはメモリーカード内の画像を消去する P46 か、別のメモリーカードと交換する P31 。
	●メモリーカードのライトプロテクト（書き込み禁止）スイッチが「LOCK」になっている。（液晶モニターに が表示）	→メモリーカードの「書き込み禁止」を解除する。P32

症状	原因	処置
ストロボ撮影ができない。	●ストロボモードが 発光禁止モードになっている。	→ストロボモードを オートにする。P38
	●マクロモードになっている。	→標準モードに切り替えて P39 、再度ストロボオートモードを選択する。
	●電池残量が少ない場合は、ストロボオートモードを選んでいても、ストロボを発光しない場合があります。	—
	●被写体が明るい。本機には強制発光ストロボモードは搭載しておりません。	—
ストロボ撮影したのに、撮影画像が暗い。	●被写体が遠い。	→ストロボ有効連動範囲（約1.2m〜約2.0m）で撮影する。P38
撮影画像がぼやけている。	●レンズに指がかかっている。	→レンズに指がかからないようにカメラを正しく構える。
	●マクロモードで遠景を撮影している。	→標準モード（約120cm〜∞）に切り替える。P39
	●被写体が近すぎる。	→撮影可能範囲（マクロ時：約20cm〜約25cm、標準時：約120cm〜∞）で撮影する。
	●レンズが汚れている。	→レンズをメンテナンスする。
	●画像ブレ・手ブレ	→ 画像取込中の表示が終わるまでカメラを固定して撮影する。P37 →三脚を使うなどして、カメラを固定して撮影する。
画像にしまが入る。	●電源周波数（ヘルツ）が影響している。	→電源周波数（ヘルツ）を合わせる。P29
画像にノイズがある。	●パソコンの近くや電磁波の強い場所で撮影している。	—
動画撮影時に撮影が途中でストップする。	●撮影に必要なメモリ残量がない。	→内蔵メモリまたはメモリーカード内の画像を消去する P46 か、別のメモリーカードと交換する P31 。

症状	原因	処置
静止画／動画が見れるのに撮影できない。	●電池が消耗している。	→新しい電池と交換する。P24
内蔵16MBフラッシュメモリに記録できない。	●メモリーカードが装着されている。	→電源をオフにしてSDメモリーカードを外す。P31

静止画／動画を見る

症状	原因	処置
再生できない	●再生モードになっていない。	→ を長押しまたは押して、モードセレクトメニューを表示させ、 再生モードに切り替える。P17
	●他のデジタルカメラで撮影した画像や、パソコンで名前を変更したり、加工した画像は本機で再生できない場合があります。	—

画像を消去する

症状	原因	処置
消去できない	●メモリーカードのライトプロテクト（書き込み禁止）スイッチが「LOCK」になっている。（液晶モニターに が表示）	→メモリーカードの「書き込み禁止」を解除する。P32
誤って消去してしまった。	●一度消去したファイルは元に戻せません。	—

画像ファイルをパソコンにコピーする

症状	原因	処置
カメラがパソコンに認識されない。([リムーバブルディスク] が表示されないなど)	●付属のUSBケーブルを使用していない。	→付属のUSBケーブルを使う。
	●USBケーブルが正しく接続されていない。	→パソコンとカメラからケーブルを抜いてもう一度しっかりと接続する。P88 →他のUSBポートに接続する。
	●パソコンのUSBポートに他の機器が接続されている。	→キーボード／マウス以外は取り外す。
	●パソコン接続モードが正しく設定されていない。	→目的に応じてパソコン接続モード[マスストレージ]／[PCカメラ]を設定する。**[PCカメラ]モードを選んでいるときは、[リムーバブルディスク]は表示されません。** P76
	●HDC-301SLIM Driverがインストールされていない。	→HDC-301SLIM Driverをインストールする。P78
	●「初回接続時に行うこと」を行っていない。	→初回接続時に行うこと P81 に従って「デバイスのセットアップ」を行う。再インストールしたときや、デバイスを削除したときなどは、もう一度「初回接続時に行うこと」に従って操作する必要があります。
	●HDC-301SLIM Driverをインストールする前に、カメラとパソコンを接続したため、デバイスが正しく認識されていない。[デバイスマネージャ]を開き、[その他のデバイス]が表示されていないか確認してください。	→[その他のデバイス]が表示されていたら、認識されなかったデバイス(「?」マーク)を[削除]しパソコンを再起動してから、HDC-301SLIM Driverをインストールする。P78

症状	原因	処置
カメラがパソコンに認識されない。([リムーバブルディスク] が表示されないなど)	●マス ストレージモード用ドライバの動作を妨げている他のドライバまたはカメラがある。[デバイスマネージャ]を開き、[USB(ユニバーサルシリアルバス)コントローラ]を確認してください。	→[Digicam USB Mass Storage]に、黄色い「!」マークが付いているときは、[Digicam USB Mass Storage]を[削除]してから、カメラを取り外し、HDC-301SLIM Driverをインストールし直す。P78
	●パソコンのUSB機能が有効になっていない。[デバイスマネージャ]を開き、[USB(ユニバーサルシリアルバス)コントローラ]を確認してください。	→[USB(ユニバーサルシリアルバス)コントローラ]が表示されていないときは、USB機能は無効です。詳しくはパソコンの取扱説明書をご参照の上、有効に設定してください。 →[USB(ユニバーサルシリアルバス)コントローラ]に黄色い「!」や赤い「×」マークが付いているときは、USB機能は動作していません。詳しくはパソコンの取扱説明書をご参照の上、有効に設定してください。
USB接続してもカメラの電源がオフになる。	●USBケーブルが正しく接続されていない。	→パソコンとカメラからケーブルを抜いて、もう一度しっかりと接続する。P88 →他のUSBポートに接続する。
	●カメラとパソコンをUSBハブ経由で接続している。	→USBハブなどを介さずにパソコン本体に直接接続する。
カメラを取り外したときに、警告メッセージが表示された。	●通信中にカメラを取り外した。	→内部のデータが破損する恐れがあります。必ずカメラとパソコンが通信していないことを確認してから、カメラを取り外してください。
	●「カメラ取り外す」操作を行わないでカメラを取り外した。	→カメラを取り外すときは P91 に従って操作する。

〈デバイスマネージャ〉

［デバイスマネージャ］は、［マイコンピュータ］から右クリックで［プロパティ］を選ぶか、［コントロールパネル］から［システム］をダブルクリックして、［システムのプロパティ］から開きます。



その他

症状	原因	処置
表示言語が英語になっている。	●［表示言語（Language）］が［English］なっている。	→［表示言語］を［日本語］に切り替える。P52
液晶モニターに黒い点が現れる。または、白や赤、青、緑の点が消えない。	●液晶の性質による現象	→故障ではありません。液晶モニターのみに現れるもので、記録されません。
デジタルズームができない。	● 動画撮影モードになっている。	→ を押して、モードセレクトメニューを表示させ、 静止画撮影モードに切り替える。P17
カメラの操作ができない。（BUSYランプの点灯が消えないなど）	● 内部システムやメモリーカードなどの誤動作	→電池を取り外し、しばらく放置してから電池を入れ直す。 →メモリーカードをカメラから取り出し、もう一度しっかりと入れる。P31 →別のメモリーカードと交換し、確認する。 →お買い上げご販売店へご相談ください。"
	●電池が消耗している。	→新しい電池と交換する。P24
液晶モニターが突然オフになる。	●オートパワーオフ機能がはたらいた。	→もう一度電源をオンにする。P26

警告表示など

症状	原因	処置
（カードロックアイコン）	●メモリーカードのライトプロテクト（書き込み禁止）スイッチが「LOCK」になっている。	→メモリーカードの「書き込み禁止」を解除する。P32
メモリ残量がありません	●内蔵メモリまたはメモリーカードのメモリ残量がない。	→画像サイズを小さくする。P54 →内蔵メモリまたはメモリーカード内の画像を消去する P46 か、別のメモリーカードと交換する P31 。
画像がありません	●再生できる画像ファイルが入っていない。	→本機で撮影する。

■ 仕様

有効画素数、撮像素子		約315万画素、1/2インチCMOSイメージセンサー（総画素数：約316万画素）
記録媒体		SDメモリーカード（32/64/128/256/512MB対応）（※1）、内蔵16MBフラッシュメモリ（※2）
静止画	記録画像ファイルフォーマット	JPEG準拠（DCF1.0、EXIF2.2準拠）
	記録画素数	2976×2232ピクセル（約664万画素）（※3）／2048×1536ピクセル（約315万画素） 1600×1200ピクセル（192万画素）／1280×960ピクセル（約123万画素）
	JPEG圧縮率	ファイン（低圧縮（1/8）モード）／ノーマル（標準圧縮（1/20）モード）
動画	記録画像ファイルフォーマット	AVI（Motion JPEG、音声なし）
	記録画素数、フレームレート	512×384ピクセル、約10フレーム/秒
PCカメラ（USB接続）（※4）		320/240：20～30フレーム/秒　640/480：10～15フレーム/秒
レンズ（構成／焦点距離／F値（最大値））		4群4枚（非球面レンズ2枚）／f=8.34mm［35mmフィルム換算：約44mm］／F3.0
焦点調節		固定焦点方式
ズーム		デジタルズーム：4倍（10ステップ）
液晶モニター		1.5型TFTカラー液晶、約6万画素（280×220ピクセル）
ファインダー		液晶モニター
撮影可能範囲		標準：約120cm～∞、マクロ：約20cm～約25cm
シャッター		電子シャッター、1/4～1/1000秒
撮像感度		ISO100相当
測光方式		中央部重点平均測光（64ポイント測光）
露出（制御方式／補正）		プログラムAE／－2.0EV～＋2.0EV（0.5EVステップ）
ホワイトバランス		オート/太陽光/白熱灯/蛍光灯
ストロボ（連動範囲（推奨）／発光モード）		約0.5m～約2.0m（※5）／オート/発光禁止
セルフタイマー		タイマー時間10秒
再生モード		シングル再生、スライドショー再生、動画再生
オートパワーオフ		約60秒
インターフェース		USB（1.1仕様）
電源		単4形乾電池2本（アルカリ乾電池/ニッケル水素電池（別売））
外形寸法、質量		幅85×奥行21×高さ55mm（突起部除く）、約85g（電池、付属品除く）
使用条件		0℃～40℃、湿度90%以下（結露しないこと）
付属品		専用USBケーブル、インストール用CD-ROM、ネックストラップ、カメラポーチ、クリーナー、単4形アルカリ乾電池2本

（※1）SDメモリーカードは別売です。（株）アイ・オー・データ機器、（株）ハギワラシスコムのSDメモリーカードを推奨します。
（※2）内蔵フラッシュメモリは一部プログラムファイルが格納されているため、記憶可能領域は約13MBです。
（※3）2976×2232ピクセルモードは補間処理によるものです。
（※4）パソコンの動作環境などにより、少ない数値になる場合があります。
（※5）連動範囲（推奨）の有効値は、撮影可能範囲（標準モード時）と連動して約1.2m～約2.0mになります。

画像記録枚数・時間／データサイズ

記録画素数（ピクセル）	JPEG圧縮率	1コマのデータサイズ	内蔵16MBフラッシュメモリ	SDメモリーカード32MB（別売）
2976×2232（約664万画素）	ファイン	約1615KB	約8枚	約18枚
	ノーマル	約649KB	約20枚	約45枚
2048×1536（約315万画素）	ファイン	約789KB	約16枚	約37枚
	ノーマル	約296KB	約43枚	約98枚
1600×1200（192万画素）	ファイン	約480KB	約26枚	約61枚
	ノーマル	約185KB	約68枚	約155枚
1280×960（約123万画素）	ファイン	約311KB	約41枚	約93枚
	ノーマル	約121KB	約103枚	約232枚
512×384【動画】	—	約183 KB/秒	約74秒	約165秒

●画像記録枚数・時間及びデータサイズはあくまでも目安であり、被写体や撮影条件によって異なります。

電池寿命の目安（液晶モニターオン、内蔵メモリ使用）

電池種類	連続撮影時	循環撮影時		再生時間
		ストロボ発光	ストロボ無し	
単4形アルカリ乾電池LR03	約600枚	約60枚	約130枚	約60分

check! 表の数値は、標準環境において、2048×1536／ファインモードで、以下の条件で撮影した場合、約3秒1コマを連続で再生した場合の、電池が切れるまでの目安であり、保証撮影枚数・時間ではありません。ご使用の状況や環境によって少ない数値になる場合があります。
［連続撮影］ストロボ無しでの撮影を連続で行った場合
［循環撮影］被写体確認5秒→撮影→再生5秒を繰り返し行った場合
※両条件ともにメモリ残量がなくなった時点ですべての画像を消去。

メ モ

メ モ

メ　モ

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
TEL　0120−3121−68
FAX　0120−3121−87

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
TEL　0120−8802−28
FAX　03−3260−9739

*フリーダイヤルされますと、お客様の地域を担当する センターへおつなぎします。

一般ご相談窓口　家電品についてのご意見やご要望は各地区のお客様相談センターへ

担当地域	電話番号	所　在　地
北海道地区	011−833−5088	札幌市白石区東札幌2条4−1−10
東北地区	022−232−5088	仙台市宮城野区扇町1−1−45
関東・甲信越地区	03−3834−8588	台東区東上野2−7−5（日立家電上野ビル）
中部地区	052−795−5088	名古屋市守山区新守町59(日立家電新守山ビル)
関西地区	078−431−5088	神戸市東灘区甲南町1−3−8
中国地区	082−231−5088	広島市西区観音新町1−7−17
四国地区	0877−47−1088	坂出市林田町4285−143
九州・沖縄地区	092−281−5088	福岡市博多区店屋町7−18（博多渡辺ビル）

●ご相談窓口の名称,所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。

株式会社日立リビングサプライ：ホームページアドレス

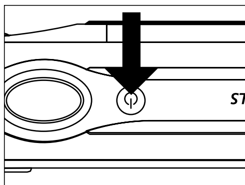
http://www.hitachi-ls.co.jp/

とにかく撮ってみる

詳しくは**静止画を撮る** P36 をご覧ください。

- メモリーカードを使う場合は、**SDメモリーカードを使う場合** P31 に従って、電源をオンにする前にメモリーカードを挿入してください。
- 初めてお使いになる場合や、電池をはずして長時間保管されていた場合などは内部時計がリセットされ、正しい日付／時刻が表示されない場合があります。
  その場合や一度設定した内容を合わせ直す場合は、**日付／時刻を合わせる** P27 の手順で日付／時刻を設定してください。

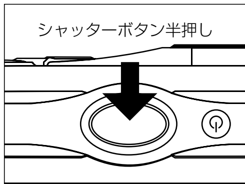
1

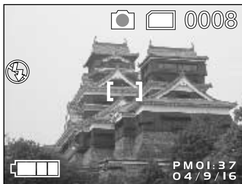


電源スイッチを長押しして、電源をオンにします。

[📷] 静止画撮影モードで起動し、液晶モニターに映像が表示されます。

2

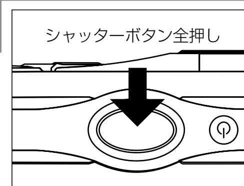


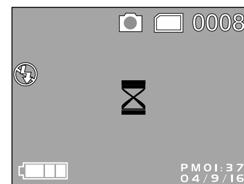


被写体が液晶モニターに収まるように構図を決め、シャッターボタンを半押しします。

BUSYランプが点滅し、液晶モニターに【　】が表示されます。

3







半押しのまま、被写体の中心を【　】にあわせ、シャッターボタンをさらに押し込みます（全押し）。

- BUSYランプが点灯し、液晶モニターに⌛（画像取込み中）アイコン、[記録中アイコン]（画像記録中）アイコンを表示し、BUSYランプの消灯で、撮影の完了をおしらせします。

- シャッターボタンを全押しし、すぐにカメラを動かすと画像がブレる原因になります。“画像取込み中”の⌛の表示が終わるまで、カメラを固定してください。画像取り込み終了時には、[記録中アイコン]の表示で“画像記録中”にかわったことをおしらせします。

シャッターボタンの押し方

シャッターボタンは半押しと全押しの2段階で動作します。

①**半押し**（浅く押したとき）→液晶モニターに【　】を表示します。

②**全押し**（深く押したとき）→シャッターが切れます。

半押しで構図を確かめ、全押し時は指の腹でやさしく押してください。全押し時に力が入ると、カメラが下がり画像がブレる原因になります。

付録　クイックスタートガイド「とにかく使ってみる」

撮影した画像を見る

静止画/動画を見る P44 をご覧ください。

1

[📷]静止画撮影モードから[▶]を押します。

最後に撮影された画像が表示されます。

- 再度[▶]を押すと[📷]静止画撮影モードに戻ります。

0016/0016
[■]:セット [▲▼]:セレクト

0008
PM01:37
04/9/16

2

【▲】【▼】で画像を選びます。

- 動画像の場合は最初の1フレームが表示されます。
- 動画像を再生する場合は**動画を再生する場合は P45** をご覧ください。

0016/0016 【▲】→ 0015/0016 【▼】→ 0016/0016
[■]:セット [▲▼]:セレクト

チェックしておきたいこと

MODE(モード)ボタンについて

カメラを動作するモードを切り替える（モードセレクトメニューを表示させる）際には[MODE]を使用します。

- [📷]静止画撮影モード時は、長押しと通常押しの2段階で動作し、通常押しの場合はクイックメニュー P63 が表示されます。
- [📷]静止画撮影モード以外のモードから操作する場合は長押しする必要はありません。

カメラの動作するモードについて

本機は以下の5種類のモードで動作します。

モード	内容	切り替え方法
[📷]静止画撮影モード	静止画を撮影するモードです。	電源オン時はこのモードになります。
[🎥]動画撮影モード	動画を撮影するモードです。	モードセレクトメニューから選びます。
[▷]再生モード	静止画／動画を再生したり、画像の消去を行うモードです。	[📷]／[🎥]モード時に再生ボタンを押す、もしくはモードセレクトメニューから選びます。
[✕]セットアップモード	撮影時の設定や日付/時刻などの各種設定、内蔵メモリからSDメモリーカードへの画像のコピーを行うモードです。	モードセレクトメニューから選びます。
[PC]パソコン接続モード	パソコンに接続するモードです	モードセレクトメニューから選びます。

（株）日立リビングサプライ

HDC-301SLIM 入門

ケ　ア　ガ　イ　ド

この度は、弊社デジタルカメラ「HDC-301SLIM」をお求めいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に、必ず以下の内容及び取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

1. 同梱電池について

本パッケージに同梱の単4形アルカリ乾電池2本は、最初に**基本操作をご確認頂くために同梱しているものです。**
実際に撮影される場合は、市販の単4形アルカリ乾電池もしくは単4形ニッケル水素電池をご使用ください。

単4形マンガン乾電池は使用できません。

⇒取扱説明書 P25 **【使用できる電池】**
P107 **【電池寿命の目安】**

2. ストロボ撮影について

ストロボオートモードを選んだ場合は、BUSYランプ（レッド）が点滅して、ストロボの充電中をおしらせします。

- ストロボの充電時間は約20秒程かかる場合があります。充電時間は使用状況や電池残量によって異なります。
- ストロボの充電中に再度【■】を押すと、ストロボの充電を停止し、発光禁止モードに切り替わります。
- 電池残量表示が**一目盛り以下の場合は、暗いところでの撮影でもストロボは発光しません**。その場合は、新しい電池に交換することをおすすめします。

⇒取扱説明書 P38 **【ストロボを使う】**

3. 液晶モニターについて

液晶モニターは、夜間や暗めの室内撮影時において、**センサーから十分な明るさが確保されない場合は、見えにくくなる場合がありますが、故障ではありません。**
その際は、なるべく明るい場所に移動して撮影してください。

⇒取扱説明書 P11 **【液晶モニターについて】**

4. オートパワーオフ機能について

電源オンのままで、一切の操作を行わずに約60秒間カメラを放置すると、自動的に電源がオフになりますが、これは**節電のためにはたらいている機能であり、故障ではありません。**

パソコンとUSB接続している場合や、スライドショー再生をしている場合は、オートパワーオフ機能ははたらきません。

⇒取扱説明書 P26 **【オートパワーオフ機能】**